

平成24年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成24年4月19日（木）午後2時～4時

2 **開催場所** 中央図書館 2階 視聴覚室

3 **出席者**

（委員）

舟田委員長、杉山副委員長、佐藤委員、松木委員、松浦委員、新井委員、布施谷委員、宮本委員、工藤委員

（事務局）

教育長、生涯学習部長、生涯学習部次長、生涯学習課長、生涯学習課主幹、郷土博物館長、青少年センター所長、市民スポーツ課長、運動公園スポーツ施設整備課長、高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、中央図書館長、青少年課長、生涯学習係

4 **議 題**

（1）**前回会議内容の確認**

（2）**協議事項**

1）平成24年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

（3）**報告事項**

1）平成23年度事業報告について
2）平成24年度事業計画について

（4）**その他**

1）議事録の承認について
2）「うらやすまるごと子ども広場」の開催について
3）公民館情報紙ルネサンス春号の発行について
4）次回会議日程について

5 **議事概要及び会議経過**

（1）**前回会議内容の確認**

平成23年度第6回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）について、事務局より、4ページの下から2行目「赤外線で反応し、」の部分「磁気で反応し、」に訂正する旨の報告があった。

訂正された内容を含め、了承された。

（2）**協議事項**

1）平成24年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について
各所属長より概要を説明し、すべての補助金の交付について了承された。
なお、会議資料について以下の修正があった。

- ・10ページ「浦安市民謡舞踏連盟」を「浦安市民謡舞踊連盟」に修正
- ・13ページ「浦安市スポーツ推進委員連絡協議会」の23年度補助金額800,000円を640,000円に修正
- ・13ページ「全国大会・関東大会出場団体」の23年度補助金額2,000,000円を2,500,000円に修正

委員からの主な質問および意見は、次のとおり。

（委員）総額はいくらになるのか。

（事務局）生涯学習課5,104,000円、郷土博物館960,000円、青少年センタ

ー560,000円、市民スポーツ課15,836,000円、中央図書館80,000円、青少年課2,376,000円、合計24,916,000円である。

《生涯学習課》

- (委員長) 「うらやすジュニアオーケストラ」の活動状況はどうか。
(事務局) 23年度は、8月に第1回定期演奏会を開催した。通常は日曜に高洲公民館や美浜中学校の武道場を借用して練習している。
(事務局) 市の男女共同参画フォーラムで発表するなど、いろいろな場所で発表の場を設けていただいている。
(委員長) 会員数は変わらないのか。
(事務局) 20人前後であり、その都度オーディションを行っている。
(委員長) 補助金の処理については、どのようにチェックしているのか。
(事務局) 各団体で会計監査を行っており、その内容を確認している。
(委員長) 繰越金が多額になっているようなところはないか。
(事務局) 各課で内容を聞き取りしながら確認している。

《郷土博物館》

- (委員) 保存会は全団体に同額の交付で、会員数も合わせて100人もいない。他課と比べて優遇されているようにも見えるが、何か特別な経費がかかるなどの理由があるのか。
(事務局) 「浦安お洒落保存会」は県指定、それ以外は市の文化保存団体になっている。伝統文化の継承・保存のため、補助金を交付している。
(委員) 具体的にどのようなものに補助しているか。
(事務局) 太鼓や、投網や船の補修に用いる特殊な道具の購入など。

《青少年センター》

- (委員長) 主に何に対して補助しているか。
(事務局) 啓発活動の際の配布物や、補導員の腕章・帽子等の支給など。

《市民スポーツ課》

- (委員長) 「ジュニアゴルフ協会」については、どのようなものに補助しているか。
(事務局) 大会の運営経費や練習会場の使用料など。
(委員) 県大会に勝ち残らなかった場合は、補助金はないのか。
(事務局) 県大会は対象としていない。
(委員長) どこまで補助するのか。
(事務局) 旅費および宿泊を伴う場合は宿泊費を補助している。高校生までは全額、大人は経費の3分の1を補助している。
(委員長) 「浦安市軽スポーツ協会」については、どのようなものに補助しているか。
(事務局) 11団体が加盟している。23年度は春の大会は開催しなかったが、秋の大会の経費に対し補助している。
(委員) 軽スポーツとは、具体的にどのようなスポーツか。
(事務局) 屋外はグラウンドゴルフ、ゲートボール、パークゴルフ、室内はユニバーサルホッケー、ファミリーバトミントン、トリムバレー、バウンドテニスなど。

《中央図書館》

- (委員) 機関誌は今までに何刊くらい発行されているのか。
(事務局) 昭和58年から設置されている団体で、詳しい数は分からない。

《青少年課》

- (委員)「浦安市リーダーズクラブ」とは、どのようなものか。
- (事務局)子ども会の指導者や地域のボランティアづくりを目的として行っているジュニアリーダー研修会からできた団体である。洋上研修の引率やジュニアリーダー研修会でのレク指導などを行っている。
- (委員)会員の年齢層はかなり上がっているのか。
- (事務局)中学生から30歳過ぎの社会人までいるが、中・高校生は受験勉強であり活発に活動できない状況があり、課題と捉えている。

(3) 報告事項

1) 平成23年度事業報告について

各所属長より概要を報告した。なお、公民館の事業については、5月に公民館運営審議会が開催されるため、次の会議で報告することとした。

委員からの主な質問および意見は、次のとおり。

《生涯学習課》

(委員長)生涯学習地域コーディネーターの配置については、どのような成果があったか。

(事務局)公民館と学校・地域の連携事業をコーディネートする役割で、生涯学習課に1名配置している。23年度は高洲公民館のニューイヤークンサートに幼・小・中・高の吹奏楽の子どもたちを招き、地域の方や父兄の方々にもご覧いただいた。

《青少年センター》

(委員)広域列車パトロールというのは何か。

(事務局)県の青少年補導員連絡協議会の事業で、県内17市の連絡協議会が、県下一斉に各地域の駅周辺や列車内での補導活動を行っている。県下全域という意味で広域と言っている。

(委員)中央パトロールの時間帯は21時30分までだが、本当に補導されるような子はそれ以降にいないのか。

(事務局)補導員にこれ以上の時間帯のパトロールをお願いするのは難しい状況がある。夏場に年1回夜間パトロールを行っており、10時過ぎまでお願いしている。それとは別に青少年センターでも深夜パトロールを12時頃まで行ったが、子どもたちの姿はそれほど見かけることはなかった。

《市民スポーツ課》

(委員長)東野プールの事故はなかったか。

(事務局)事故はなかった。

2) 平成24年度事業計画について

各所属長より概要を報告した。

委員からの質問および意見は、次のとおり。

《郷土博物館》

(委員)干潟観察会や海苔すき体験などがあるが、海の状況や放射線についてはどうか。

(事務局)先々週に県から護岸に立ち入りできない旨の連絡があったため、観察会は場所を変えて実施することとした。海苔の放射線量については、千葉県ホームページで水産物の数値が公表されており、問題ないことを確認している。

(委員長)新規事業の「もやいの学校」の希望者はどのような状況か。

(事務局)朗読のコースは定員20名のところ45名の応募があったため、締

め切った。他のコースはまだ定員に至っていない。

(4) その他

1) 議事録の承認について

生涯学習課長より、議事録の確認方法の変更について説明した。

今回の議事録から、会議終了後に事務局で作成した議事録案を委員に送付し、修正等のある場合は指定した期日までに報告をいただき、最終的には委員長の確認により確定とすることについて、委員の了承を得た。

2) 「うらやすまるごと子ども広場」の開催について

生涯学習課長より説明した。

3) 公民館情報紙ルネサンス春号の発行について

高洲公民館長より説明した。

4) 次回会議日程について

次回の会議は、平成24年6月21日（木）午後2時から中央図書館視聴覚室で開催する。

以 上